

おもな内容

- ▶昭和51年度本会の事業概要
- ▶校長先生の訓話(16)
- ▶学校伝染病出席停止期間の一基準
- ▶新しい“全日本よい歯の学校表彰”規定変更
- ▶養護教諭のひろば(14)
- ▶学校保健会だより(11)
- ▶日本学校保健会だより
- ▶学校保健用品推薦公示

The School Health (No.116)

昭和52年3月21日発行

学校保健

(隔月発行)

発行 日本学校保健会

東 俊 郎

東京都港区芝西久保明舟
町20第18森ビル2号館8階

電話 (501)3785・0968

振替口座 東京 4-98761

頒価 1部100円(送料共)

財団法人 日本学校保健会会報

昭和51年度 本会の事業概要

「財団法人日本学校保健会は、地方学校保健会の総意を結集するよう連絡提携を密にし、その活動内容を充実する。また、国庫補助金による学校保健センター的の事業を行なう」以上は、昭和51年度、本会の基本方針の要約である。この方針に基づいて、もろもろの施策が実践に移された。

1. 都道府県、指定都市学校保健会との連絡提携

○全国、地域別学校保健研究会の共催と後援

全国大会は、昨年(昭和50年)の11月12～14日、高知県に3000名の関係者が集い「たくましく、豊かな人間性と、創造的な実践力をそなえた児童、生徒の育成」を標題にして、活発な討議がおこなわれた。なお、同日、全国学校保健協議会を行ない、国・地方公共団体および関係諸団体に必要な措置を講ぜられるよう、次の要望事項を決定した。

- (1) 学校保健行政に関する事項
- (2) 健康管理を徹底するための事項
- (3) 保健教育の充実を図るための施策に関する事項
- (4) 学校環境衛生に関する事項
- (5) 小、中学校校舎補助基準の算定基礎に関する保健室の算定基礎の改正。

なお、10大都市(神戸)東北(青森)九州(熊本)中国(鳥取)関東甲信越(諏訪)北陸(鯖江)でブロックの研究協議会が行なわれた。主題は、いずれも生涯保健を志向し、児童生徒の保健認識と実践力を育てる。保健関係者ならびに関係団体の協力、システム化をどう図るかが共通的な問題として論ぜられた。

○都道府県、指定都市学校保健会の事務担当者連絡会

このことは、数年来の懸案であった。6月25日本会の事務所で38名の事務担当者連絡会が、会長、副会長、文部省の遠藤学校保健課長も参加され、開催された。本会と事務局、地方事務局と会長、理事、評議員相互

の連絡が欠けているので、今後、本会からの連絡は、地方学校保健会の事務局を通じて、文書その他の発送をすることになった。

「最近、学校保健関係法令集—51年度」「学校保健の動向」など、出版事業についての協力態勢について協議をした。2月末現在、全国に頒布した図書は13000冊に達し、本会と地方保健会との意志疎通が深まったことを物語っている。昭和29年より発刊している会報「学校保健」は、112～116号を各5万部計25万部をお手許に届けた。会報の行先をたずねて51年5月に全国2000校の小中高校にアンケートを出したが、回収率は15%。その46%の学校に会報が届いているという結果がでた。

2. 学校保健センターの事業を通じ、学校保健に関する資料の提供

48年度以降、国庫の補助金を得て、学校保健センター的の事業を行ない、本年で4年を経過した。委員の先生方は、我が国、学校保健の指導的役割をもって活躍をされている大学、教育委員会、校長、養護教諭、保健主事、3師会の先生方98名で構成され、着々と実績をあげている。そのおもなものは、

(1) 普及指導に関する事業

国内、国外の学校保健に関する資料、文献の紹介、「学校保健資料集」の作成をしている資料委員会。学校保健の動向の編集と発刊をしている白書委員会。

(2) 調査研究に関する事業

児童、生徒の健康度、特に運動機能検査を全国の小中学生1900名に実施、その第2次調査をし、目下集計検討中の健康度評価方法委員会。学校保健管理に必要な情報のシステム化、データ、リンゲージについて検討し、また「学校保健管理システム」を刊行し検討する学校保健管理システム委員会。学校環境の日常検査指導の手引書を作成するため、基本調査と分析整理を進

めている、学校環境衛生委員会。健康診断の計画、立案、実施を検討、解決のための研究を行なっている健康診断調査研究委員会などがある。

(3)健康相談に関する事業

骨傷害委員会は、骨折した児童、生徒に対し、生育歴、学校生活、骨折発生時の調査をし、歯口腔委員会は、う歯の発生原因と予防措置について、合成樹脂充填法、刷掃指導、弗化物の塗布による方法などを検討し、「う歯予防の理論と実際」を編集した。腎疾患委員会は、尿検査による腎疾患の判定基準、診断基準、事後措置について検討し「わたしの腎臓」を発刊した。

以上、各委員会の連絡調整をし、本事業の円滑な運

営をはかるのが、企画運営委員会である。

(4)三師会の研修会

センター的事業は、三師会の研修に積極的に協力し学校薬剤師（広島市）学校歯科医学会（群馬県）学校医学会（東京代々木オリンピックセンター）で開催した。

昭和51年度の学校保健センター的事業の報告会は、オリンピック記念、総合センターで2月25日、全国の学校保健会より、指導的な役割をもつ315名が参集、各委員長より研究成果の説明がされ、参加者の熱心な質疑応答が終日おこなわれ、本事業の理解が深められた。

以上が、本年度の概要である。

校長先生の訓話(16)

春の「健康週間」 実施にあたって

青森県三戸郡
五戸町立五戸小学校長
館 岩 治

今日から“春の健康週間”になっていますね。これから歌う合唱クラブの皆さんの歌、何を歌った歌か、みんなで耳をすまして、よく聞きましょうね。

柱のきずはおとしの 五月五日の背くらべ
ちまきたべたべ兄さんが 計ってくれた背のたけ
昨日比べりやなんのこと やっと羽織の紐のたけ
合唱部の皆さんが、とってもきれいな声で歌ってくれましたね。皆さんも知っている“背くらべ”の歌ですね。皆さんも元気に一緒に歌ってみましょう。

とってもじょうずに心をこめて歌ってくれました。皆さんの心や背が急にのびたようですよ。さあ皆さん、この歌は、何のことを歌ったか、わかりますね。

二年前の子どもの日に、お兄さんと一緒にお家の柱に身長が目もりをつけておいたのでしたね。それが今年の身長と比べてみたら、やっと羽織の紐の長さだけのびていたということをお歌ったものですね。

ところで皆さん、五戸小学校では、新しい年度になると、“春の健康週間”を設けて、皆さんの身体がどのように成長したか、また、からだに病気がないかどうか先生方で手わけをして皆さんの体の成長のようすを測ったり、専門の学校医の先生方から診て貰って、これからの健康なくらし方について、お父さんお母さん

も、先生方も、皆さんも一緒になって、どうすればよいか考えてみる週間を健康週間といっていますね。

それで午前中は、“身体の測定”といってね、皆さんが、今、手に持っている自分の“健康カード”に書いてある順序によって、身長ですね。次は体重、胸囲、座高、眼の異常など去年と比べて、どう変っているか測定することになっていますね。背くらべの歌のように、羽織の紐以上にのびた人もあるでしょう。また、眼は近眼になっていないかしら、お友達や全国平均と比べ、自分のからだのことを考えながら、お行儀のよい測定や診断をうけることにしましょうね。

午後は学校医の先生方から“内科検診”といって、体の中の方について診てもらいますね。ぐあいの悪い所がある人は、先生方にお話してください。皆さんは、先週養教の先生や受持の先生と約束しましたね。みんなお風呂にはいってきましたね。そうそう“保健室だより”お家の人にみせましたね。

ここに掲げてある予定表をご覧ください。今日は身体測定と内科の検診、火曜日は眼の方で水曜日は耳鼻科で、木曜日は歯の方ですね。金曜日は検便、土曜日は“健康週間”の一応の反省になって、これからの健康生活についてどうしたらよいか、自分で計画をたてたり、学級で話し会ったりする日ですね。この週間は自分の体のことについて実際に勉強する大切な週間であることが判りますね。教科の勉強の遅れは、努力によって取り返しができますが、自分の体をむしばむ病気を知らないでいると生涯取り返しができませんね。

最後にもう一度“背くらべ”を歌って、日本一の富士山のように、心も体も美しく、健やかな五戸小の子に今年も育つようにねがって、元気よく歌いましょう。

柱にもたれりや すぐ見える 遠いお山も背比べ
雲の上まで顔だして てんてんに背のびしていても
雪の帽子をぬいでさえ 一はやっぱり富士の山
(本校は昭和49年度大規模校日本一健康優良学校)

学校伝染病出席停止期間の一基準

学校保健法施行規則第19条の第2類伝染病、いわゆる学校伝染病の出席停止期間は、時代に即応しない、として前から問題にされていた。昭和52年3月6日、日本学校保健会は、全国学校医研究協議会を東京代々木のオリンピック記念青少年総合センターで開催し、この問題について、研究協議する。われわれ学校医とし、妥当な基準が明示されるのを望んでいる。

出席停止期間は、法の定めであるので、尊重しなければならない。しかし、さまざまな条件が複合しているので、主治医と学校医との見解が相違し、しばしばトラブルをおこしている。たとえば、水痘痂皮の脱落のどの程度で登校を許すか。基準通り「痂皮が全部脱落するまで」許さなければ長期の日数を要し、学業に影響をする。当然、保護者からは苦情がでるし、子どもも身のおきどころに困る。痂皮が多数ある期間に主治医が登校を許可すれば、学校側は法にしたがえば、登校を認めるわけにはいかない。当然、その学校の校医に診断を求めてくる。もし、許可しなければトラブルがおこる可能性があるし、許可すれば、他の保護者から、苦情が出るのを覚悟して態度をきめなければならない。

保護者からの苦情は、幼稚園にしばしばある。某市では、「痂皮形成が完成するまで」としているが、横浜市においては「著明な痂皮が脱落するまで一」としているが、およそ12～14日間ぐらいは必要である。

その他の学校伝染病について、横浜市学校医会では、専門家の意見もじゅうぶんにきき、鋭意検討し、昭和42年に、一基準として別表のような横浜方式を採用している。実施はじめて10年、現在では、さらに検討の必要がある。今回の第2類、伝染病の研究協議会に期待しているところが大きいわけである。

現在の対策として学校医は、あらかじめ保護者に対して、法が存在すること。また、伝染病予防の見地からも、ある期間、自宅療養の措置をとる必要があることを理解させる。それには、参考資料の提供や校長、保健主事、養護教諭と連絡し、さらに学級担任の理解を深めるようつとめている。治癒し登校する前日には、必ず入浴をするよう、勧告するのも大切な役割である。

これら罹患した児童、生徒の登校許可に対する治癒証明は、横浜市では、全市の学校医、主治医の理解ある協力で市保健会で編集した健康手帳に無料で記入することにしている。神奈川県下では、地域によって、

取扱い方が異っており、保護者あるいは公費で負担している。

出席停止期間の一規準 (昭和42年)

病 名	学 校 保 健 法	横浜市学校医会
1 インフルエンザ	主要症状が消退した後3日経過するまで	主要症状が消退するまで
2 伝染性下痢症	主要症状が消退するまで	主要症状が消退するまで
3 百日咳	特有の咳が消失するまで	特有の咳が消失するまで
4 麻疹	主要症状が消退した後7日を経過するまで	急性期の主要症状出現後7日を経過してから
5 急性灰白髄炎	急性期の主要症状が消退するまで	急性期の主要症状が消退するまで
6 急性性肝炎	主要症状が消退するまで	主要症状が消退するまで
7 泉熱	主要症状が消退するまで	主要症状が消退するまで
8 流行性耳下腺炎	耳下腺の腫瘍が消退するまで	耳下腺の腫瘍が消退するまで
9 風疹	主要症状が消退した後5日を経過するまで	主要症状が消退するまで
10 水痘	痂皮が全部脱落するまで	著明な痂皮が脱落するまで
11 流行性腎炎	主要症状が消退するまで	主要症状が消退するまで
12 流行性角結膜炎		主要症状が消退するまで

日本学校保健会は、学校医のみなさんの要望にこたえて、3月6日、代々木の青少年総合センターで“学校伝染病の予防措置について——主として、第2類学校伝染病(インフルエンザ外10種)に関し、出席停止登校許可、臨時休業等の決め方について、研究協議をする。

当日は、地方の豪雪など、条件はよくなかったが43の団体から、113名が参加し、26の提案事項があった。文部省の岡本麟太郎、東大平山宗弘、東海大木村三生夫、山形大杉浦守邦各氏の提案を本会の副会長重田精一氏の司会のもとに、研究協議がされた。結果は、何れ、報告書をつくり、みなさんのお手許に届けることになっている。

(横浜市学校医会副会長 内山寅司・編集委員)

新しい“全日本よい歯の学校表彰”規準変更

社団法人 日本学校歯科医会

昭和52年度から“全日本よい歯の学校表彰”の規定がかなり変わります。応募される学校はよくこの“しおり”をみてぜひとも多数応募してくださるようお願いいたします。

◆おもな変わった点◆

今までの表彰の趣旨は、とにかく児童生徒の未処置のむし歯を半分以下にへらそうということでした。これは未処置のむし歯があまり多かったので、とにかく半分にしよう、というねらいとともに、“処置歯”というのは、学校歯科に関係する関係者（教育に当たる方がた、学校歯科医、地域の歯科医および保護者）のどれかの積極的な努力や活動なしには決して生まれてこないもので、処置歯の多いことはとりもなおさず、これらの関係者の努力を計る目安になる、という2つのねらいで定められたものでした。ところが最近になりまして、この努力の成果は本当に目を見はるばかりのものがあるようになってきました。全国7,000もの学校が50%以上処置歯をもっています。そこで今までのように処置歯率が50%以上であることのほかに、さらにもう一段と考えをすすめて、本当にむし歯にしないようないろいろの努力のあとをもう一つの目安にしよう、ということになったわけです。実際にむし歯にならないための手段としては、歯みがきの励行、おやつや指導などの保健指導からの手段とともに、フッ化物塗布やその洗口など、いろいろな保健管理面での手段がありますし、これらを十分うまく行なって、実際にむし歯を抑えている学校がいくつかみられるようになってきました。そこで、この努力のあとを目安の一つに加えようとしたわけです。それにもう一つ、保健管

理と指導の調和ということを考えて、従来は表彰の基準としては参考程度のものでしたが、今回からは、とくに学級指導の中でどんなふうにとりあげられているかを主要な評価の項目にしよう、ということになったわけです。したがって調査票の様式もかわりましたので気をつけください。

◆応募のための注意◆

くわしいことは、調査票の“記入上の注意”をよくみていただきたいと思いますが、主なものをあげておきます。

- ① まず全校の受検人員数をかぞえて、この児童生徒の永久歯う歯総数をかぞえあげます。このときのう歯数というのは未処置歯（ $^{\circ}C1 \sim ^{\circ}C4$ ）のものと、処置歯数を加えた歯数のことです。これは(A)の欄です。従来の調査票でときどき、ここに未処置歯数のみ記入していたところがありましたが、そのような誤りのないようにしてください。
- ② 次にそのうちの処置完了歯数を記入します。これが(B)と書いてある項目です。この処置完了歯数というのには、処置したけれども現在むし歯になっているとか、つめたものがとれたというようなものは含まれません。この点も注意してください。
- ③ したがって $B/A \times 100$ は100%より大きくなることはないはずですが、従来の報告にはときどきそんなものをみかけました。
- ④ また参考に前年度のB/Aも入れていただくことになっています。
- 2) 次のむし歯の予防の努力の効果のことで、これは少しめんどくに思えますが“努力”の効果で

歯ブラシはお口のサイズに合ったものをお選びください **バネット** **ジュニア**



ライオン歯磨株式会社

すかすから、少なくとも過去3ヵ年間のあとをみることになっています。

①まず現在の3年生(小・中学校とも)の検査票をとり出して、そのうち1～3年ひきつづいて記入のあるもの、(2年の分がなくても、1年と3年があれば差支えありません)について、その下顎の第一大臼歯(中学の場合は、第二大臼歯の欄だけをしらべるわけです)。

②まず、その下顎の左右の第一大臼歯(中学では第二大臼歯)で、1年のときに萌出していたものの数をかぞえあげます。(これは両方生えていなくてもかまいません)(ロ)の欄です。

③その1年のとき生えていた下顎の第一大臼歯(中学では第二大臼歯の、むし歯でなかったもの)の数をかぞえます(このとき処置したものはむし歯として除外します)(ハ)の欄です。

④今回の表彰のもっとも大切な対策の歯はこれです。

⑤この歯について3年生のところでそのまま健全のままのこっていた歯の数(このときも処置歯はかぞえません)をかぞえます。(ニ)の欄です。

⑥(ニ)/(ハ)×100を計算してこれを(ホ)に記入するわけです。

⑦この数は1年のときにむし歯でなかった下顎の第一大臼歯(中学では下顎第二大臼歯)をいろいろ工夫をして、3年生のときまでむし歯にしないで健全に保つことのできた歯の%になるわけです。

⑧もし、1年のときの健全な歯がみんなむし歯になってしまえば、処置をしたとしても、(ニ)/(ハ)は0になります。もし、半分だけをそのままむし歯なしに保つことができれば50%ということになるわけです。

⑨今のところ50%に保つことは、なかなか容易ではありませんが、これで評価はできます。

3) 学校保健の組織活動について、47の項目を記入していただくことになっています。一つは学校保健委員会の開催についてのことですが、これは開催の月日だけ記入してください。打合わせ会のような

ものも含めて差支えありません。第2は歯の健康診断を行った月日を入れるわけですが、この月日は、もし1回の健康診断が3日間にわたるようなときには、そのはじめの日だけを入れてください。1週おきに3回の場合も同様です。たとえば定期のほかにも秋にもう1度行ったときなどは、そのはじめの日を入れてください。第3は、もし“そめ出し液”などを用いて歯の清掃度検査をしたとき、そのことを記入していただくわけです。回数は、児童生徒の方からみても回数を記入してください。時期は別でも全校児童生徒がその1年の間に1回だけうけたら、全校1回とします。もし、全校は1回で、ある学年の児童生徒だけについてこのほかに1回行なったときは、全校1回、一部だけ1回というようになるわけです。第4は学級指導について前年度に行なった状態を記入してください。項目と所見は、ごく簡単に結構です。わかるように書いてください。

◆この改正の意味◆

小学生にとって第一大臼歯、中学生にとって第二大臼歯はいずれも、1年のころにはえだして、大体3年間くらいにむし歯になってしまうものが非常に多いのですが、もし、“歯みがき”をていねいにするとか、間食などで砂糖を少し気をつけてたべる、とかいうことを各自がすることで、むし歯になることをふせげるとは、はっきりしています。そこでもし保健指導を本当に効果のあるようにやったらすれば、そのために必ずむし歯の発生はふせげます。また、このころにフッ化物を塗るとか、フッ化物の洗口をすとかの管理的な手段をていねいにすれば、必ずむし歯の発生は抑えられます。したがって1～3年の間にどれだけ、むし歯が新しくできるのをふせいだかは、指導か管理が本当によく行なわれたかどうかの努力の目安になる、というのが今回の改正の1つの意味です。それから、もう1つは保健教育の場ではどうしても“学級指導”でこれをどうとりあつたかが問題になるはずである。ということからこの項目をとりあげたわけです。

(文責一飯田嘉一・編集委員)

小児の腎臓病

メディカル・ケアのために

酒井 糾(北里大助教授)著

B6 136p/1,000円 円160

● 質疑応答形式で要点を簡明に解説!

小児の腎臓病を予防、早期発見、早期治療、適切な予後管理からリハビリテーションまでの一貫した医療体系の中でとらえ、質疑応答で解説。医師・看護婦はもとより、保健婦・養護教諭にまでおよび幅広いとりくみの必要性をといている。

医歯薬出版株式会社 〒113 東京都文京区本駒込1-7-10/☎03(944)3131(大代) 振替東京9-13816

養護教諭のひろば (14)

高 校 生 の 個 別 指 導

東京都立北園高等学校 養護教諭 杉 田 清 美

健康相談の対象者にはいろいろな型がある。相談の方法としては保健指導の形式で個人を対象にしたものが多い。高校生においては、カウンセリングの健康相談は、担任または父母からの連絡があって、慎重に協議した上で指導する。生徒からは自発的に来室することは少ない。積極的に相談を受ける場合は、傷病発生時の個別指導である。

身体的な問題を主訴としながらも、側面には精神的諸問題も潜んでおり、保健の中で生活指導との関連をもたせながら、教育的面も配慮しつつ、真剣に根気強く相談にあたらねばならない。

《事例1》

1年男子、小柄で性格は温順、内向的とまではいえないが体育は余り好きでない。友人関係も少く、静かに読者することが楽しみである。小・中学校を通して、成績は普通程度、3人兄弟の末子で家庭は中流の生活をしている。中学3年の頃より、期末試験になると、気分が悪くなり、食欲減退、下痢症状となる。試験が最高調に達する頃は、睡眠不足も手伝ってげっそりとやせる。このような状態で試験中は毎日保健室に来る。試験が気になり、赤点をとったらという不安がつきまどっているからである。ノイローゼ気味になり試験が終ると次第に快復し、気分的に落ち着いてくる。最初は担任と家庭に連絡をとり、医師の診断を受けるようにすすめた。結果は別に大した異常もないし、投薬をしながら経過観察という指示であった。

担任と母親で話し合ってみると、母親が異常なまでに点数にこだわり、それが負担となっていることがわかった。その後医師からの連絡で、神経的胃腸障害のようであるから、母親にもよく話しておいたというのである。母親の健康観にも問題はありますが受験地獄の一端を思わせることもあって、現代の世相を反映した試

験アレルギーではなからうか。生徒も自覚し、体力もつき学習にも自信がわいて、3年になってから、このような状態はなくなった。

こうした例は女子よりも男子に多く見受けられる。受験に対し、また学習するにあたり、身体の調子を整えること。そのためには規則正しい生活が基本で、それには食事内容、摂取状況、栄養のバランス、睡眠の状態などを考慮する。本校の調査で平均睡眠時間は6時間であった。個人差もあると思うが、生活指導上、8時間は睡眠をとりたいたいものである。睡眠不足による、いらだちも、生活のリズムを乱す場合もあって、学習と睡眠の問題等、精神的な歪を残すことも考えられる。

健康相談を必要とする生徒の一人でも少くなることを願って、健康者に対しての保健指導は計画に実践しなければならない。生活指導と保健指導の周辺はここに存在する所以である。

《事例2》

心身ともに健康な生徒で受験期間中、夜中に勉強の中休みをするといつて、戸外でなわ飛びをしているうちに倒れ、救急病院での途中で死亡した。診断は心臓麻痺である。学校生活では、心身ともに健康で問題もなく異常の記録は全然ない。家人は疲労と睡眠の問題としか考えられず、いつまでも納得がいかないということであった。突然死んだから仕方がない、どうすることもできない、といえどもそれまでかも知れないが、このような悲しい事故は、再び繰り返さないことを願いながら、健康者に対しても、機会ある毎に保健指導をすることの重要性を痛感した。

養護教諭が行なう保健教育、保健管理はどこまで、どのようにしたらよいのか。完璧を期することができるのか、今後試行錯誤で、生徒の健康の保持増進に努めるため、あらためて反省し、認識を深めた。

体力をつけ健康を保つ **カワイ** のビタミンAD剤**カワイ肝油ドロップ**1粒中 ビタミンA 2,000国際単位
ビタミンD₂ 200国際単位**カワイカンズドロップM**1粒中 ビタミンA 2,000国際単位
ビタミンD₂ 200国際単位
リン酸水素カルシウム 65mg

河合製薬株式会社 東京都中野区新井2丁目51-8

学校保健会だより(11)

第27回全国学校保健研究大会 開催にあたって

兵庫県学校保健会 会長

会長 渡邊 一九

心身ともに健康な生活を営むことは人間としての最も基本的な願いであります。

本県の学校保健会におきましても、将来をたくましく生きぬく健康な児童や生徒の育成を願い、不断の努力を重ねております。教育委員会や学校当局の保健教育への意欲的な取り組みとともに、学校医、学校歯科医、学校薬剤師は専門的な立場から、全ての機関が一体となって推進しているところであります。

しかしながら、う歯や近視、腎臓等の疾患をもつ児童生徒の漸増、また、体力が体格相応に伸びていない児童生徒の多いことは、全国レベルの域を脱してはいないところであります。

人間存亡の危機とも考えられるこの重大な秋に、兵庫の地において全国学校保健研究大会が開催されますことは、保健関係者の一員として、喜びであり、また、これに大きな期待を寄せるとともに、これを機会に飛躍したい所存であります。

第26回高知大会において出されました「今後の課題」をふまえ、文部省、日本学校保健会並びに日本学校安全会等とともに第27回大会の準備を進めております。より意義深い研究大会にするためのご意見、ご指導を賜わりたくご依頼申しあげる次第であります。

1. 趣 旨

現代社会に適応し、たくましいからだとともに高い知性、豊かな情操、強い意志力をかねそなえた児童生徒の育成を期して、当面する学校保健及び学校安全に関する諸問題について研究協議を行ない、その充実と発展を期する。

2. 標 題

——たくましいからだ、豊かなこころ——
健康意識の向上と創造的な実践力の育成をめざして。

3. 標題設定の理由

学校保健は児童生徒の心身の健康を保持増進し、教育の成果を高める上で大きな役割を果たしてきた。

しかし現代社会の科学技術の進歩と、経済社会の発展により、物質的豊かさの生活が得られた反面、生活環境の悪化、人間相互の不信感等により人間性の欠除さえあられ、児童生徒の健康、安全の面にも種々の問題を生じてきている。

この現状から将来の展望にたつて今日の学校保健、学校安全の在り方を検討し、探索することは急務である。このため過去の研究大会の成果を基盤に児童生徒が自らの健康意識を高める原点を解明し、創造的な実践力を培う指導法を研究する。

4. 標題接近の方法

全体シンポジウム、6領域講演、70班にわたる班別研究協議を行ない、大会全体として一貫性のある研究協議ができるようにする。

私どもが全国大会をお引き受けいたすにつきまして、県内学校保健関係者はもとより、近畿ブロックの先生方の総意によるご協力をいただいております。観光資源の少ない土地柄、せめて学校保健関係者の一人でも多い参加を得て、学校保健を核とした健康教育の真摯な討議により実りある研究成果がお土産になりますようお願いいたしております。

現在参加予定人員4,500名を目途に諸準備中でありまして、いずれご案内を差し上げますのでご参加方特にご依頼申しあげます。

来る11月12日、紅葉彩る六甲山麓でのご研究を心からお待ちしております。

**学童の集団検尿には
潜血検査も**

キッドステックITM
ヘマコンビステックI[®]

製造元：エームス事業部 販売元：三共株式会社
マイルス・三共株式会社

**肉体疲労時の栄養補給
虚弱体質に**

ポポンS錠
シオノギ製薬

日本学校保健会だより

1. 学校保健センター的事業報告会

2月25日、代々木のオリンピックの記念、青少年総センターで学校保健センター的事業の報告会が開かれた。参加者は、都道府県、指定都市学校保健会、東京各区市学校保健会の指導的な役割をもつ、いわゆる組織の代表者約300名が参加された。会議場は満員で、熱気と期待のこもった全体会であった。

開会にあたって東会長は「昭和48年より継続して行なっている研究成果を報告するので、参加者みなさんの生の声を聞かせていただき、昭和52年の事業にいかしたい。う歯の罹患率や骨折などの現状をみてもわかるように科学文化の発達は、必ずしも人間によい影響を与えてはいない。精神の緊張などさまざまあるが、こうした生活から、われわれは逃避することはできない、児童、生徒に生活の実態を知らせ、健康生活ができる実践力を教えてやる必要がある。学校と家庭、そして社会が一体となって、生涯保健の立場から、この研究を推し進めたい。生命を対象として行なう本事業は、人類の滅亡と繁栄につらなる中核的存在である。人類の健康生活は、私の願いである」との挨拶があった。

文部省の遠藤学校保健課長は、保健審の答申により、国が学校保健センター的機関を設置するより、日本学校保健会に委嘱して、この事業を遂行することになったいきさつについて「普及指導、調査研究、健康相談事業の各委員は、我が国学校保健の第一線の先生方である。本日は、多数の参加を得て報告会ができたのは、意義深いものがある。各委員の報告を聞かれ、実際指導に役立つ、より具体的な資料の作成に積極的な意見をのべていただきたい」とのべられた。

本会の専務理事であり、センター的事業の企画運営委員長である小栗先生からは、オリエンテーションを兼ね「本年は10の専門委員会を98名の委員で構成し、年間70数回の会合を重ね研究を進めている。元来、本会の使命は、学校保健に関する知識技能を学問的に深めることよりもむしろ、すでに知られている学校保健の知識技能を全国の学校現場にどう活かすかの施策を考え、実行することだと考えている。午後の3部会9委

員会の報告をきいていただきたい」と、本事業の概要が説明された。

午前中の全体会は、榑田常務理事の司会のもとに、学校保健に関する国内、国外の資料について大場委員長。学校保健の動向については村上委員長の報告があった。フロアからの質問や意見があり、「学校保健を推進するのにふさわしい資料。我が国の実情に即した図書や資料の紹介をして欲しい」との意見があった。

午後は、13～16時まで、A班は、運動機能検査、骨傷害、肥満とやせについて船川委員長、小野委員より報告、B班は、学校保健管理システムを田中委員長、健康診断の検討を高石委員長、学校環境衛生を小林委員長が報告。C班は、ぜん息児童生徒の管理と指導を江口委員長、う歯の予防対策を竹内委員長、腎疾患児童、生徒の判定基準について北川委員長から報告があった。

各班のまとめは、A班は村上常務理事、B班は永山副会長、C班は湯浅泰仁副会長よりそれぞれ挨拶があり、報告会の幕をとじた。

〈予定されている会合〉

- 3. 1 第27回全国大会打合せ、文部省、兵庫県、安全会、本会
- 3. 5 常務理事会、52年度予算と事業
- 3. 6 全国学校医術研究協議会（100名参加）
- 3. 7 学校保健センター的事業、企画運営委員会
- 3.31 昭和51年度第3回理事会 51年の経過と決算と52年の予算ならびに事業、昭和52～53年の役員等

学校保健用品推薦公示 52年 1月～3月

〈新規〉

メディカル・ケアのための 北里大医学部助教授
小児の腎臓病 酒井 糾著
医師薬出版株式会社

〈更新〉

救急用人工蘇生器レスバック (株)杉山元医理器
チャームナップ さわやか ユニ・チャーム
チャームナップ ノン 株式会社
アルボース石鹼液 アルボース薬粧(株)

上記の学校保健資料・資材について、学校保健の向上発展に寄与するものと認め推せんします。

国民9人に1人が病気

昭和50年の国民健康調査(厚生省)によると、有病率は人口1000人当り109.9人。前年の101.2に比べ、わずかに上昇した。これは、国民の9.1人に1人が病気していることになる。

前年と同様、女性の有病率が男性にくらべて高い。傷病の傾向としては、急性鼻咽頭炎、高血圧性疾患などが男女に共通している。それに要した医療費は6兆数千億円といわれる。

カッケ (脚気) 肉体疲労時の
ビタミンB₁補給に

アリナミンA

☆筋肉痛・肩こり・腰痛・神経痛の緩和にも
☆アリナミンA25ミリ錠のほか5ミリ錠



タケダ